

環境影響評価集計表(平成24年度)

環境影響に関する研究一覧

No.	ユニット名	著書名／論文名／発表演題(日本語)	著者名／筆者名	著書・論文・発表の概要(60字程度)
1	経済学部	Eri Nakamura/The Bidirectional Relationship between CSR Activities and Economic Performance: Analysis using a Simultaneous Equations Model	Eri Nakamura	企業の環境保護への取り組みは、利益率を減少させる。これは、環境保護への取り組みが企業に広く普及しているため、ステークホルダーの追加的評価につながらないためである。
2	法曹法務研究科	EUの環境エネルギー政策と消費者の権利—環境法と消費者法の交錯(1) (信州大学法学論集第19号)	角田光隆	環境エネルギー政策として「エネルギー2020 競争的で、持続可能な安全なエネルギーのための戦略」と「エネルギーロードマップ2050」を論じ、環境エネルギー分野の域内市場法として2009年の電気の域内市場のための共通ルールに関する指令等を論じた。
3	理学部	Biological pest control by enhancing population of natural enemies in organic farming./有機農業下で天敵類を増やすことでの害虫管理。	J.Food,Agriculture&Enivironment vol.9:455-463/Qicong Xu, S.Fujiyama(藤山静雄), Huilian Xu/	有機農業の環境下で、農作物の廃棄物を利用してそれを畑に投入することで天敵類を増やし、害虫の発生を抑えることが出来た。
4	全学教育機構	『熱帯雨林のポリティカル・エコロジー —先住民・資源・グローバリゼーション』(昭和堂、2月、全278頁)[単著]	金沢謙太郎	本書はポリティカル・エコロジー論を書名とし本格的に論じた、国内で初めての図書です。学位論文に加筆修正したものです。
5		「遊動狩猟採集民の生活戦略」(熱帯生態学会第21回年次大会、6月28日、沖縄県男女共同参画センター)[単独]	金沢謙太郎	1993年まで集団遊動型の生活戦略を採っていたプアツ川流域のプナン人は、商業伐採以後、定住や栽培を併用しつつ、遊動性を確保した生活戦略へ移行しています。
6		「特集のことは: 循環型社会の形成と環境社会学」(4頁)『環境社会学研究』17号(環境社会学会編, 有斐閣、11月)[単著]	金沢謙太郎	循環型社会論の基本原理や社会システム論、社会的合理性などの概念を再検討しつつ、各地の事例研究をレビューしています。
7		「縄文の食と環境」(10-15頁)『2011年度人文・社会科学分野G.E.プロジェクト報告書』(3月)[単著]	金沢謙太郎	信州は縄文時代の遺跡や住居跡が最も多くみつかっている地域です。本稿は縄文時代の食と環境について、先行研究の成果をもとに検討を加えています。

8	全学教育機構	平成23年度信州大学新入生の体力傾向の分析	速水達也, 杉本光公, 折口 築	本論文では, 平成23年度の信州大学新入生に対して実施した体力測定の結果について, 全国平均値との比較を行った。本学新入生は, 全国平均値に比べて全般的に高値を示していたことが明らかとなった。
9		大学共通教育課程におけるLCA教育とその効果	小林充	信州大学の教養科目で製品やサービスのCO2排出量や地球温暖化影響量を評価するライフサイクルアセスメント(LCA)を導入・普及し, その経緯と授業内容についてLCA日本フォーラムニュースに投稿した。
10		教養科目としてのLCA授業の導入とその教育効果	小林充	信州大学の教養科目で製品やサービスのCO2排出量や地球温暖化影響量を評価するライフサイクルアセスメント(LCA)を導入・普及し, その経緯と授業内容について日本工学教育協会で発表した。
11	医学部	Effects of weather variability and air pollutants on emergency admissions for cardiovascular and cerebrovascular diseases Int Environ Health Res	堀綾、津田洋子、塚原照臣、野見山哲生	寒冷と気圧の低下は心血管疾患、脳血管疾患を増加させ、大気汚染物質は心血管疾患と脳血管疾患に関連が認められた。
12		環境要因が救急外来における緊急入院数に及ぼす影響について」第22階日本疫学会学会総会	堀綾、津田洋子、塚原照臣、野見山哲生	寒冷と気圧の低下は心血管疾患、脳血管疾患を増加させ、大気汚染物質は心血管疾患と脳血管疾患に関連が認められた。
13		Evaluation of CNT toxicity in compavison to tatto ink nanoparticles for use asabiomaterial	原 一生 他	カーボンナノチューブの発ガン性に関する研究